

12月も役立つ講座がいろいろ！

シングルマザーの会

◆12月1日(日) 13:30~15:30
場 所: 参画センター 相談室
参加費: 無料 託児: あり(要予約)

子育ておしゃべりサロン

◆12月5日(木) 10:00~12:00
場 所: 参画センター 学習研修室1
参加費: 無料 託児: あり(要予約)

摂食障がい家族の会

◆12月21日(土) 13:30~15:30
場 所: 参画センター 相談室
参加費: 無料

知ってる？

男女共同参画のキーワード

DVと児童虐待

最近報道されている児童虐待のニュースで気になったのが、まず、父親が1歳の息子をエアガンで撃ち、怪我をさせ、肺炎になったのに病院に連れていかず死亡させた事件。交際相手の子ども(7ヵ月男児)を洗濯機に監禁して写真を撮影していた事件。母親が8歳の長女の頬にヘアアイロンを当ててやけどをさせた事件などがあります。

DVと児童虐待は同じ家庭で発生している場合があります、子ども自身が直接暴力を受けている場合は当然ですが、子どもが見ているのに夫婦間で暴力を振るうことは、子どもへの心理的虐待にあたります。

また、DV被害を受けている人は、加害者に対する恐怖心などから、子どもに対する暴力を制止することができなくなる場合があります、加害者に言われるままに子どもを虐待してしまうこともあります。

DVは、子どもの成長にとって大切な安全・安心を根底から壊してしまい、子どものこころやからだに様々な影響を与えているといわれています。他者を信じることができなくなったり、DVが自分のせいだと思い、罪悪感や無力感を持ち、自己評価が低くなったりします。

以下が児童虐待例です。

【児童虐待の例】

◆身体的虐待

殴る、蹴る、叩く、激しく揺さぶる、やけどを負わせるなど

予告

やさしい英語で男女共同参画を学ぶ講座

◆令和2年1月15日(水) 13:30~15:00
内 容: 海外の"New Year"あれこれ
講 師: 高松トーストマスターズクラブ
場 所: 参画センター研修室3
参加費: 無料 定 員: 30人(先着順)
託 児: あり、無料(1週間前までに要予約)

就労応援講座

◆令和2年1月22日(水) 13:30~15:00
内 容: 仕事&家庭を両立させる方法を考える
講 師: 仁賀 順子(キャリアコンサルタント・参画センター相談員)
場 所: 参画センター学習研修室2
参加費: 無料 定 員: 20人(先着順)
託 児: あり、無料(1週間前までに要予約)



◆性的虐待

子どもへの性的行為、ポルノグラフィの被写体にするなど

◆ネグレクト

食事を与えない、子どもに関心を持たず育児を放棄するなど

◆心理的虐待

言葉による脅しや無視、子どもの前で家族に暴力をふるう(DV)など

虐待を受けている子どもは、自分から「助けて」と言えないかもしれません。虐待かもと思ったら、お住まいの市町村、児童相談所までご相談ください。通告・相談は、匿名で行うこともでき、通告・相談した人、その内容に関する秘密は守られます。

(資料: 共同参画 11月号)



(児童相談所での児童虐待相談対応件数)



11月の行事から

コミュニケーション講座

11/2

リズム楽器を通してコミュニケーション

参加者: 29人 場所: 学習研修室1・2・3
9月末に1回目があり、今回は2回目の開催となった。(参加者の感想)「音楽は年代に関わらず、いろいろな力があること。音楽療法を初めて知りました」「ラテンのリズムを学べて、とても新鮮でした。1日1回、心の声を出したいと思いました」「珍しい楽器に触れて音を出すことにより、童心に帰った様で楽しい時間を過ごしました」など。



市民企画講座

11/8

じょうぶな子どもが育つ「お米」のちから

参加者: 63人 場所: 学習研修室1・2・3
講師: 幕内秀夫さん(フーズ&ヘルス研究所主宰)
企画: 学校給食と子どもの健康を考える会香川
今回も大好評だった講演。時間がかかり、お金もかかり手間がかかるのは、大人の食事。生きるために食べる子どもの食事は誰でも見直せると教わった。(参加者の感想)「子どもが野菜を食べなくても無理やり食べさせなくていい理由がわかって肩の荷がおりた」「パンがお菓子だと気づかせてもらって良かった」など。



市民企画講座

14・21

暮らしスッカリ家事家計講座

参加者: 延66人 場所: 学習研修室3
企画: 高松友の会

プラスチックフリーライフの話、朝時間の見直し、朝食に手早く野菜をとる工夫、家計簿のつけ方など、快適に賢く生活していくための話が満載だった。(参加者の感想)「仕事をしながら家計簿記帳を続けることで、教育費の山や住宅購入を着実に乗り越えることができた話は、家計簿の大切さが良くわかった」など。



人生100時代シニアライフ講座

11/28

見つけよう、楽しもう! ちょっと自分が輝くところ

参加者: 27人
第1部 講師: 菅原幸子さん(財)女性労働協会、
第2部 発表者: 高松さんかくゆめ一座、手話サークルひびき、高松くらしの会各代表
(参加者の感想) 1部「ライフキャリアの変化に伴い、健康課題が変化しているという話は興味深く、人ごとではないと思った」
2部「人とのつながり、参加することで人生を楽しもうということが伝わってきました」「70代、まだまだ何かやりたいと思う毎日です」等



トピックス

初開催の女性の起業家★応援マルシェ

2019高松市男女共同参画市民フェスティバル ワークショップ 11月23日(土)・24日(日) ~モノ・情報・元気をゲットしよう!~

11月23日(土)に、6階参画センターのふれあい交流サロンに4店参加しました。

「ムーンアイランド」(ハンドメイドアクセサリーと焼き菓子)、「うさぎ族」(和風小物)、「合同会社 スズシゲカンパニー」(発泡酒製造)、「もち麦 きらり」(もち麦の卸売・小売)です。

6階に休憩で来た親子連れや館内放送で聞きつけてきた人が購入していました。「もち麦きらり」さんの、ご飯や甘酒にもち麦を入れて作った試食品を味わい、思わず「おいしい!」と言って買っていた人もいました。(出店者の感想)「今日は大変お世話になりました。ゆったりした気持ちで楽しく参加できました」



24日(日)は、1階の多目的室に5店参加しました。「フラメンコショップ アイレ」(フラメンコ舞台衣装の販売・卸売・小売)、「スタジオ Amedio」(「アンデルセン」(英語スクール、アクセサリー等の販売)、「合同会社スズシゲカンパニー」と「もち麦きらり」は2日続けて参加しました。

フラメンコショーは1回30分で、午前中に2回と午後から2回の計4回開催され、ミライエにきたお客さんを魅了しました。

(観客の感想)「フラメンコを身近で観れて良かった。踊る人が楽しそうに踊っていたので、楽しさが伝わってきた」「自分も踊りたくなった」等

